



日本の滝百選



鹿児島県姶良郡加治木町

広報

かじき

人口・世帯の動き
(平成12年7月1日現在)

総人口23,489人(-18)
男 10,843人(-15)
女 12,646人(-3)
世帯数 9,114 (-14)
出生 24人 死亡 17人
転入 60人 転出 85人
※()内は前月との比較※

KAJIKI RDP II

2000

KAJIKI RDP II



KAJIKI RDP II

2000

36 18A KAJIKI RDP II

〔初めてのコンサートが開かれる〕 6/10 加音オーケストラ (関連記事12ページ)
6/25 リラの会

平成12年

7

月号

今月のページ

議会報告・衆議院議員選挙の結果・関ヶ原合戦記念事業・・2～5
暮らしのカレンダーアンケート結果・職員採用試験..... 6～8
町のできごと・頑張っています・グレタの偶作..... 9～16
棕鳩十・竜門句会・お知らせ・介護保険・滝まつり..... 17～20

議会報告

定例第二回

平成十二年度一般会計補正予算額

八千八百八万八千円を追加

平成十二年度一般会計補正予算総額

九十四億七百八万八千円に

第二回町議会定例会は、六月十三日から二十三日まで十一日間の会期で開催され、まず、川野町長が火災報告と行方不明者に関する町政報告や、一般質問答弁後の進捗状況について説明。町開発公社の経営状況や土砂崩壊防止事業などに伴う繰越明許に関する内訳を報告。町税条例や町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分承認を求める二件を承認。家庭の所得状況に応じて入園料や保育料を減免する、町立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例制定の件など三件を原案可決。港町の公有水面を加治木港のふ頭用地として埋め立てることについて議会の同意を求める件や、平成十三年三月に完成予定の新道住宅新築請負契約締結について議決を求める件を可決。平成十二年度一般会計補正や国民健康保険特別会計など四補正予算を原案可決しました。また、義務教育費国庫負担制度を堅持するための陳情など四件、報告三件、議案十五件、発議三件を審議可決しました。そして、地方分権推進一括法が今年四月から施行されたことに伴い新しい行政の調査や研究を目的にした「地方分権・行政改革調査特別委員会」を設置する決議も採択されました。

補正予算の主なもの

	予 算 額
①関ヶ原400周年事業実行委員会への補助金として	450万円
②上木田、隈原、川原、岩原南地区の道路改良補助に	289万円
③がけ地近接地等危険住宅移転事業費に	533万5千円
④文化財調査員の賃金やあいさつ運動推進経費に	246万4千円
⑤布越、須崎公民館建設事業補助金に	230万円
⑥小山田保育所の冷蔵庫購入に	42万円
⑦龍門滝温泉駐車場外柵工事費	
⑧福祉センターガラスブロック改修工事費等	

衆議院議員総選挙の結果

投票率 66.22%

(前回より5.43ポイントアップ)



多くの方が不在者投票をしました

不在者投票者数は1,229人。前回621人。

衆議院議員総選挙ならびに最高裁判所裁判官国民審査が6月25日、町内15か所の投票所で行われ、即日開票されました。加治木町の当日の有権者は17,868人で、うち11,832人(男性5,329人、女性6,503人)が投票。

投票率は66.2%で18時から20時までに投票したのは投票者数の18.1%、2,145人でした。

各投票所の投票結果

区	投票の場所	性別	投票数	投票率
1	加治木中学校	男	679	63.82%
		女	841	63.04%
		計	1,520	63.39%
2	保健センター	男	531	68.16%
		女	667	69.62%
		計	1,198	68.97%
3	福祉センター	男	649	67.82%
		女	806	70.89%
		計	1,455	69.48%
4	性応寺	男	530	62.65%
		女	689	64.39%
		計	1,219	63.62%
5	錦江小学校	男	389	62.94%
		女	481	65.53%
		計	870	64.35%
6	岩原公民館	男	425	67.68%
		女	550	69.80%
		計	975	68.86%
7	豊町公民館	男	404	59.76%
		女	481	65.62%
		計	885	62.81%
8	加治木小学校	男	900	65.84%
		女	1,062	65.31%
		計	1,962	65.55%
9	永原小学校	男	190	70.11%
		女	216	67.92%
		計	406	68.93%
10	雛場公民館	男	45	68.18%
		女	59	75.64%
		計	104	72.22%
11	辺川大字公民館	男	83	84.69%
		女	90	76.92%
		計	173	80.47%
12	西浦公民館	男	83	64.34%
		女	87	61.70%
		計	170	62.96%
13	川内公民館	男	79	75.96%
		女	77	66.38%
		計	156	70.91%
14	小山田大字公民館	男	261	67.79%
		女	319	70.73%
		計	580	69.38%
15	中野公民館	男	81	59.12%
		女	78	54.93%
		計	159	56.99%
合 計		男	5,329	65.59%
		女	6,503	66.75%
		計	11,832	66.22%

小選挙区選挙

投票率66.22 %
()は前回

	氏 名	得 票 数
1	小 里 貞 利	5, 6 4 7 (5,301)
2	川 浪 隆 幸	5 5 0 (665)
3	濱 田 健 一	5, 3 5 0 (4,312)
	得 票 総 数	1 1, 5 4 7 (10,278)
	無 効 票	2 8 5 (320)
	投 票 者 数	1 1, 8 3 2 (10,598)

比例代表選挙政党別得票数

投票率 66.18 %

	政 党 名	得 票 数
1	政 党 自 由 連 合	3 9 9
2	民 主 党	1, 3 9 8
3	自 由 党	6 2 2
4	日 本 共 産 党	6 2 9
5	自 由 民 主 党	3, 7 2 0
6	公 明 党	1, 2 5 7
7	社 会 民 主 党	3, 5 2 6
	得 票 総 数	1 1, 5 5 1
	無 効 票	2 7 8
	投 票 者 数	1 1, 8 2 9

「関ヶ原合戦400周年」記念事業を実施。

今年は、「関ヶ原合戦（1600年）」から400年の節目にあたります。加治木町では島津義弘公の武勲と遺徳を顕彰し、町おこしと地域活性化を目的として、関ヶ原合戦400周年記念事業実行委員会を組織し、義弘公の「文」の面を中心に取り組むこととしました。

町民の皆様の御参加と御協力をお願いいたします。

太鼓踊り大会 8月16日(水)

●フォトコンテスト

（太鼓踊りを題材にして撮影）

●お茶会

（護国神社境内・・・御自由に御参加ください。）



文化交流週間

11月1日(水)～5日(日)

- 「ジェームス三木氏の講演会」「太鼓踊りや天吹・薩摩琵琶の調べ」「義弘と加治木のパネル展」等あります。

義弘公奉賛武道大会

●弓道 11月12日(日) 加治木中学校体育館

*出水の「腰矢」の実演があります。

●剣道 11月23日(祭日) 加治木中学校体育館



実行委員会ではこれらの事業に充てるため、記念の「のぼり旗」を1本2000円で販売しています。「紺文字」と「白文字」の2種類があります。

お問い合わせは、実行委員会事務局まで

加治木町役場 企画課内

TEL 62-2111

(内線362) (FAX) 62-3699



加治木町太鼓踊りフォトコンテストを開催します

関ヶ原合戦400周年

今年は、慶長5年（1600）9月15日、石田三成の西軍と徳川家康の東軍とが天下を争った天下分け目の「関ヶ原の戦い」から400年目。

加治木町の伝統行事「太鼓踊り」も400年の歴史を誇ることから、今年は、関ヶ原合戦400周年記念と銘打って「加治木太鼓踊りフォトコンテスト」を実施します。

一般部門と、だれでも参加できるようにビギナー（初心者）部門に分けて審査・表彰します。さあ、あなたもコンパクトカメラやレンズ付カメラ、また愛用のカメラで加治木の「太鼓踊り」を撮って応募してみませんか。

テーマ 平成12年8月16日に行われる太鼓踊りで撮影されたものに限る。

部門 一般部門（プロ・アマ問わず）と、**ビギナー**（初心者）部門。

写真とサイズ カラー単写真で一般部門は4ツ切りサイズかワイド4ツ切。ビギナー部門はサービス版（L～2Lまで）

応募方法 応募規定に掲載されている応募用紙（自作可）に必要事項を記載して、作品1点ごとにセロテープで貼付し、持参するか送付して下さい。

送り先 〒899-5294 鹿児島県始良郡加治木町本町253番地
「加治木町太鼓踊りフォトコンテスト係」

持参場所 加治木町役場 総務課 文書係（北庁舎2階中央）

応募用紙 役場町民室・経済課・社会教育課・加音ホール・物産館・商工会・町内各写真店にも準備してあります。

応募期間 平成12年8月21日（月）～9月8日（金）まで
（9月8日の消印有効）

発表 10月中旬 入賞者には直接文書で通知します。

賞品

	一般部門	ビギナー部門
実行委員会会長賞	1点 賞状 賞金 10万円	1点 賞状 賞金 5万円
特選	1点 賞状 賞金 5万円	1点 賞状 賞金 3万円
入選	10点 賞状 賞金 1万円	10点 賞状 賞金 5千円

問い合わせ先 加治木町役場

TEL 0995-62-2111 総務課 内線265・社会教育課 内線320

“暮らしのカレンダー” アンケート調査まとまる

125自治会から回答

来年度もカレンダーの
配布を希望する

5,082世帯
(83.9%)

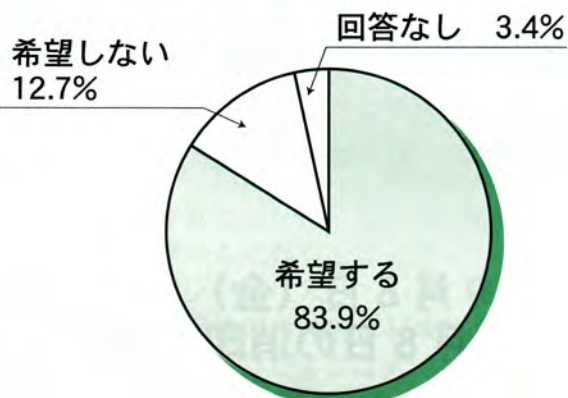
本年度、初めて作成し三月下旬に各家庭に配布しました「暮らしのカレンダー」、どのようにお使いでしょうか？

今後作成の参考にさせていただくため、5月19日から6月9日までの22日間にわたりアンケート調査を実施、結果が出ましたのでお知らせします。

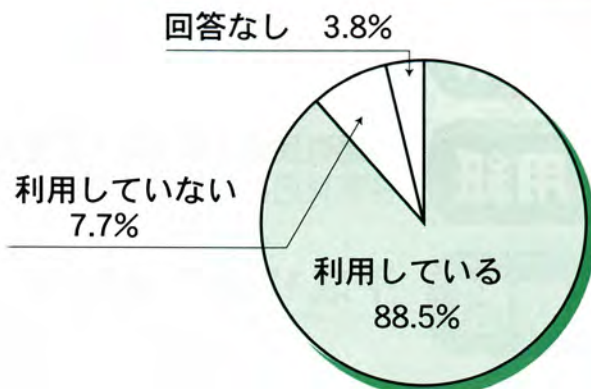
全世帯を対象に8,275枚を各家庭に回覧方式で配布、回答していただきましたところ、6,055世帯(73.2%)から回答がありました。

回答の中から主な項目についてグラフで標示します。

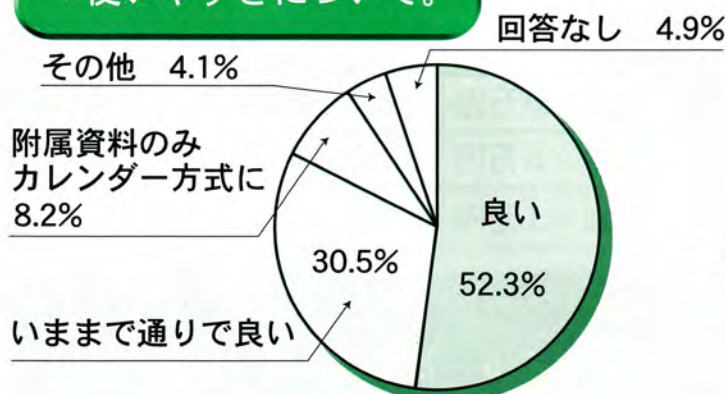
* 来年度もカレンダーの配布を希望しますか。



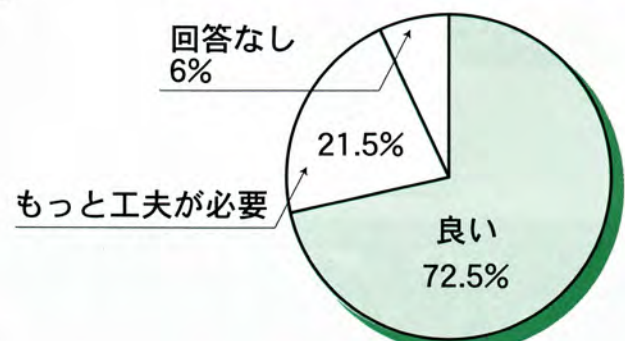
* 部屋に掲示して利用していますか。



* 使いやすさについて。



* 掲載内容について。



* その他についてのご意見等(記入枚数1,045枚 回収した全体の17.3%)

ご意見が寄せられたうちの約半数は、ごみ収集に関するものでした。

特に多かったご意見は、次の4点でした。

1. カレンダーのサイズに関すること。(大きすぎるのではなど)
2. 見にくい、はっきりしない。
 - (1) 色に関すること (特に緑色ははっきりしない)
 - (2) ごみマークに関すること (もっとシンプルにわかりやすく)
 - (3) 地区別標示がはっきりしない (A. B. Cを入れて)
3. 今までどおりごみ収集関係は、一枚にまとめて(できれば地区別に)
4. カレンダー方式でなく、年間行事予定と附属資料を合わせて1枚もしくは2～3枚つづりにしてはどうか。

* 上記以外の意見

- 価格はどうか(経費節減のおりもったいない。高すぎるのでは)
- 裏面をもっと活用して
- 余白をもっと広めにとって
- 配布時期を少しずらしてでも、多く行事を掲載してほしい
- 在宅医を掲載して
- 水道修繕工事当番表は掲載しなくて良い
- 健康診査計画に関すること
- 役場の各課の内線番号や業務内容を掲載して
- 町の行政区域や主要観光地図等の掲載
- カレンダー方式ではなく、暮らしに役立つ電話帳方式にしたら

* とてもよくできていますとのご意見も数多く寄せられました。

皆さんからたくさん寄せられたアンケートをもとに、カレンダー作成委員会で詳細にわたり分析し、平成13年度の作成をどのようにするか結論を出す予定です。
アンケートに御協力くださいますと、まことにありがとうございました。

毎月第一週の文書配布は休みます。

役場では、毎週各戸に配布しています文書量の削減と、行政連絡員さんや班長さんたちの配布労力の軽減を図ることを目的に、7月から比較的文書量の少ない毎月第一週の文書配布を3か月間試行的に休むことにしました。

お届けする役場側と受け取る自治会側で特別な支障がないときは、さらに延長し、本格実施に移行する予定です。

ただし、特別に第一週に配布する書類等があるときは除きます。

何とぞご理解をいただきご協力をお願いいたします。

文書配布を休む日

7月の第一週は選挙公報を特別に配ってもらいました。

8月の3日(木曜日)と4日(金曜日)

9月の7日(木曜日)と8日(金曜日)

回覧文書はできるだけ早く、次のお宅にお回し下さい。

平成12年度加治木町職員採用試験を実施

1. 職種及び採用人員

(1) 法制専門職 若干名。(2) 一般事務職 若干名

2. 受験資格

- (1) 法制専門職 大学校卒業(平成13年3月卒業見込みを含む。)で、法制事務に関し専門的な知識を有する人で昭和49年4月2日(26歳)から昭和54年4月1日(22歳)までに生まれた人。
- (2) 一般事務職 学歴は問わないが、高等学校卒業程度(平成13年3月卒業見込みを含む。)以上の学力を有する人で、昭和49年4月2日(26歳)から昭和58年4月1日(18歳)までに生まれた人。(年齢は、いずれも平成13年4月1日現在)

3. 試験の日時、場所

第1次試験 平成12年9月17日(日)午前9時～午後0時20分。ただし法制専門職は午後3時20分まで

(試験場) 加治木町福祉センター『大ホール』(2階)

(午前8時受付開始、8時40分までに試験場に入ること。)

4. 試験の方法及び内容

試験は第1次試験、第2次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者について行う。

(1) 第1次試験

1 教養試験

- ① 法制専門職(大学校卒業程度) { 社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文書理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能問題について
- ② 一般事務職(高等学校卒業程度) { の筆記試験で40問、時間は120分。

2 専門試験

法制専門職 政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策及び国際関係についての筆記試験で問題は40問、時間は120分。

3 作文試験(法制専門職、一般事務職ともに実施)

文章による表現力、ものの見方、考え方及び文章構成力等についての筆記試験で、時間は60分。

5. 合格者発表

(1) 第1次試験発表

平成12年10月下旬までに、文書で通知。

(2) 最終合格者決定及び発表

第1次、第2次試験の結果に基づいて、平成12年12月上旬までに合格者を決定し、文書で通知。

6. 受験手続き等

平成12年7月31日(月)から平成12年8月17日(木)午後5時までに総務課庶務係へ自筆の「履歴書、身上書」(写真貼付)を提出し、『受験票』の交付を受けること。

* 受付時間 月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで。(土、日曜日及び祝祭日は除く)

※ 郵送の場合は、8月17日(木)の消印のあるものまで有効。

※ 「履歴書、身上書」については、役場総務課にある統一様式のものを使用してください。

7. その他

- (1) 写真は、手続き前1か月以内に帽子をつけずに正面上半身を撮影したもので、『履歴書・身上書』に貼付するものは縦4cm×横3cm、『受験票』に貼付するものは縦6cm×横4.5cmとします。

詳細については、加治木町役場 総務課 庶務係

TEL 0995-62-2111

内線 261 までお問い合わせください。

優良・合戦・王将戦を制覇

くも合戦

加治木グモは強かったゾ



勝敗を見極める行事さんと会場を盛り上げる司会者

全国で唯一の「くも合戦」が六月十八日、関ヶ原合戦四百周年記念と銘打って福祉センターで開催されました。岐阜県や伊集院町などを含め県内外から熱狂的な合戦ファン約六百人余りが訪れ、一本の棒上で二匹の黄金グモが死闘を繰り広げる熱い戦いに大声援を贈りました。

今大会には、大人の部に四十八人、少年の部に五十七人がエントリー。一人三匹の出場枠に三百十五匹のめすの黄金グモが出場。数か月前から手塩にかけて調教されてきたクモたちは、ご主人様の鋭い「ゲキ」を受けながら、相手にかみついたり、振り落としたりして、一生懸命に戦っていました。

戦い前日の十七日には、同会場一階で、くも合戦記念講演会があり、立命館大学の吉田真氏が「くもの不思議」、日本蜘蛛学会員の齊藤慎一郎氏が「クモとなかよく暮らすには」と題し講演。子どもらは、クモのめずらしい生態について熱心に聞き入っていました。

【成績】町関係者のみ掲載

■優良くもの部▽優勝 長谷隆治（朝日町）

■合戦の部（大人）▽優勝 深谷祐一（朝日町）▽五位 入部力（港町）▽八位 深谷由美子

（朝日町）▽十位 長谷正治（朝日町）

■合戦の部（少年）▽優勝 瀬戸口良（木田）▽二位 川原美咲（諏訪町）▽四位 右田義秀（木田）▽六位 宮ノ原ゆい（反土）▽七位 前田和広（新富町）▽九位 寺師祐輔（本町）▽十位 吉村伸一郎（日木山）

■王将戦の部（大人）優勝・二位とも 深谷祐一（朝日町）

■絵画コンクール▽金賞 増元陽平（竜門）▽銀賞 西将義（竜門）▽同 中嶋千嘉（錦江）▽銅賞 外山歩（柁城）▽同 小野海生（永原）▽同 木場一孝（竜門）▽佳作 下原みずき（加治木）▽同 笹平ありさ（錦江）▽同 上蘭慎（加治木）▽同 米藏雄太▽同 三宅陽子（竜門）

■書道コンクール▽金賞 種子島綾（竜門）▽銀賞 森田奈緒（柁城）▽同 福嶋まどか（柁城）▽銅賞 外山梨紗（柁城）▽同 崎元涼子（柁城）▽同 堀内佑佳（柁城）▽佳作 栢山彩（柁城）▽同 松蘭彩夏（柁城）▽同 山下裕子（竜門）▽同 川内彩恵（永原）▽同 岩田沙弓（錦江）

豊かな実りを祈願

子供らは泥の感触に大はしやぎ

鹿児島神宮お田植え祭

鹿児島神宮のお田植え祭が六月十一日、同神宮の斎田で厳粛にとり行われました。

二百人余りが見守る中、斎田の一角で神事と田の神舞いを奉納。引き続きタカンバツチヨにたすきがけの早乙女、早男ら四十九人が斎田（約四畝）に入り、前日に木田の神田で採取された二十センチほどの早苗を植え、



お田植え歌にあわせ手植する早乙女・早男ら

五穀豊穡を祈りました。

お田植え祭は古来、加治木町木田郷の人々が取り仕切る習わしだったので、早乙女・早男等の確保がむずかしくなり、近年は地元の小学生や、郡内のJA職員らの協力を得て実施されています。しかし、種籾を御神田にまく播種祭と苗取り、当日の縄張り、お田植え歌の奉納

だけは木田の青壮年が取り仕切り、古き伝統を守っています。早男役で初めて参加した二見知孝君（加小六年）は「泥がヌルヌルして気持ち悪かったが上手に植えられた。来年も参加したい。おいしいお米が出来るといいナ」と話してくれました。

六月一日から七日までは「水道週間」。町水道課と町管工事組合八社は六月一日、高齢者や独居老人、母子家庭を訪問し、水もれのある蛇口のパッキンを無料で取り替えました。

これは、六月の水道週間に合わせ、水道について町民の理解を少しでも深めてもらおうと、水道課と協力会社が毎年実施しているもので今回で六回目。八つに分かれた作業班は、各自治会を通じて申込みのあった

四十二世帯の台所や風呂場、洗面所等の蛇口を点検、パッキンを取り替えたり、蛇口の取替え（有料）などを手際よく行いました。

萩原の犬童カズエさん（84歳）は「ポタポタ落ちて一晩で洗面器一杯溜まるようになっていました。これで大助かりです」、白尾タケさん（75歳）は「今日からは安心して眠れそうです、ありがとうございます」とホッとした様子でした。



てきぱきと作業する水道課職員

棄権防止を呼びかけ

呼びかけ

明るい選挙推進協議会

加治木町明るい選挙推進協議会（児玉憲二郎会長17人）は六月七日、間近に迫った衆議院議員選挙と、県知事選挙の棄権防止を呼びかけようと、街頭活動を繰り広げました。

これは、平成十年の参議院選挙から投票時間が二時間延長されたにもかかわらず、投票率が思うように上がらなかったことから、推進員らが街頭に出て、標語の書かれたティッシュ一千個を配り「ぜひ投票をしてください」と呼びかけたものです。



棄権防止を呼びかける明るい選挙推進員

たすかるワー パッキンの無料取替え 水道週間

ふれあいのある 明るい地域づくりを

毎年七月は「社会を明るくする運動」の全国強調月間です。

松本茂町保護司会会長らは六月十五日、臼井法務大臣と須賀県知事からの、同月間に対する協力依頼のメッセージを川野町長に手渡しました。

これは、法務省主唱の運動で「すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちが非行に陥った少年たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こう」と

するものです。

また、郡内の保護司四十余人りは七月一日、同月間に伴う五十周年記念のキャンペーンを加治木駅と蒲生田通りで実施。メッセージの伝達や、道行く人たちに、うちわやティッシュを配り「犯罪のない明るい社会を築きましょう」と訴えました。

多くの町民の方々の理解と参加で、これらの諸活動が活発に行われますよう御協力をお願いいたします。

限りある資源の有効利用を

リサイクル学習会を開催

町リサイクル連絡会（西迫正子会長）主催の学習会が六月七日、福祉センターで開かれしました。同会の会員や老人会、自治会長など環境問題やリサイクルに関心のある百三十人余りが参加、環境問題やリサイクルについて話を聞きました。

まず西迫会長が「買物に行く時は手軽さだけを求めず、ぜひ『マイバッグ』を持参しましょう」と資源の有効利用を呼びかけました。

続いて鹿児島大学の原口泉教授が「照葉樹林文化と循環型社会、鹿児島と雲南・ミャンマー」と題し講演。戦後日本では安全衛生面ではトップレベルになったがアメニティーでは劣っている。オゾン層破壊や酸性雨などについてもふれ「まず身近にあるものから大切にしてほしい。人は一生のうち、どれだけ社会にこだわりのかわつたかということ

で人間の価値が決まる時代になる」と熱心に語りかけました。



西迫会長の話に耳を傾ける参加者 円内は原口教授



メッセージを町長に手渡す松本会長

いつもお世話になります



汗だくになり作業する会員たち

中州や土手さっぱりと

建設同志会が奉仕作業

町建設同志会（岩澤英美会長）の七十七人は六月二十三日、網掛川と宇曾ノ木川の河川清掃に汗を流しました。

これは、同会が「河川愛護月間」中に毎年行っている恒例の行事で、今年は一週間遅れで実施。梅雨時の河川氾濫防止と、地域の方々への工事協力の御礼等を含め、設立当時から毎年実施しているもので今年で十九年

目。

午前八時、小雨降るなか千鳥公園に集合した会員の皆さんは、岩澤会長の激励を受け、割り当てられた作業現場に。土手や中州に身の丈ほどに生い茂った葎や雑草を次々と払い、周辺はきれいさっぱりとなりました。暑い中、汗びっしょりで協力くださった方々、大変お世話になりました。

四年の成果堂々と 交響曲など四曲を演奏

加音オーケストラ定期演奏会

加音オーケストラ（鶴田律晶代表55人）の第一回定期演奏会が六月十日、加音ホールで開かれました。家族連れなど約七百人余りの聴衆が、地元で育った本格的な管弦楽団の演奏に耳を傾けました。

一回定期演奏会を目標に、週一回の厳しい練習を積み重ね、カノンフェスタ等に出演、舞台での度胸を養い、演奏技術を磨いてきました。

同楽団は平成八年十月、加音ホールのオープンと共に「地域に根ざした音楽活動と、地域文化に寄与する」目的で創立。弦楽器部門の団員たちはほとんどが初心者でしたが、二千年の第

晴れの舞台で演奏したのは、シューベルトの交響曲「第七番 口短調未完成」など三曲。アンコール曲は来場者への感謝の気持ちを込め「カノン」が演奏されました。常任指揮の鶴田律晶さんは「初心者の集まりがここまで演奏できるように成長しま

した。これからも地元と共に育っていききたい」と語りました。加音オーケストラでは楽団員と後援会への入会者を募集しています。団の方針を理解し、積極的に練習や演奏会に参加してくださる方、また、団活動を財政的に支援し、演奏会を様々な面から支援して下さる方、お待ちしております。

詳細については 加音ホール 62-6200まで

オペラ「乾杯の歌」など熱唱

「リラの会」が初めての演奏会

クラシックの歌や音楽に親し

奏に耳を傾けました。

んでもらおうと六月二十四日、

「リラの会」の初めての定期演奏会が加音ホールで開かれまし

た。会場には多くのクラシック

ピアノ独奏など五部で構成。ス

ファンなど二百人余りが訪れ、

渡辺典子さんと塩屋博美さんが

日本の童謡やカンツォーネ、一

度は耳にしたことのある有名な

オペラの曲など二十曲余りの演

がテノールで、自慢ののどを披

露、会場はすばらしい歌声に包

まれていました。

二時間余りの演奏会の最後の

曲は、ヴェルディ作曲「オペラ

「椿姫」より、重唱「乾杯の歌」。

四人がワイングラスを片手に熱

唱すると、会場からは惜しみな

い盛大な拍手が贈られていまし

竜門司坂を清掃

龍門西元五月会、長寿会



いい汗かき笑顔いっぱいの参加者たち

龍門西元五月会（安田忠義会長）と長寿会（蘭田盛信会長）の三十人は五月二十一日、今年も合同で、竜門司坂の清掃に汗を流しました。

これは、滝まつりを二週間後にひかえ、竜門司坂をイベントや散策等で歩かれる方々に、気持ちよく利用してもらおうと、

毎年実施している地区のふれあい奉仕作業の一つ。

カマや刈払機などを持ち寄った会員たちは二班に分かれ、石畳の間に生えた雑草を抜いたり、落ち葉を集めたり、三時間余りの作業を実施。周辺は見ちがえるほどきれいになりました。ほんとうにご苦労さまでした。

全日本クラブ
ソフトボール選手権

全国大会に出場

7月27日～
北海道

九州地区予選大会で優勝した木村産業クラブ

全日本クラブ男女ソフトボール選手権九州地区予選大会が五月二十日と二十一日の両日、知覧町の平和公園多目的球場で開催されました。県代表として出場した木村産業クラブは四試合を勝ち抜き見事優勝、七月二十七日から北海道石狩市で開かれる全国大会へのキップを手にしました。

大会には、九州各県から男女合わせて二十七チーム五百人余りの選手役員が参加、ソフトボールのクラブチャンピオンを目指し熱戦を繰り広げました。

決勝戦はもう一つの県代表、鹿屋薬師と対戦。三回の表、捕手で五番の中山成之選手がセンター方向に豪快な本塁打を放ち、この貴重な一点を守りきった同クラブチームが投手戦を制し、一対〇で完封しました。

関文明主将は「町民の大きな期待にそえるように十分に練習を重ね、全国大会ではまず初戦突破を目指したい」と抱負を熱く語ってくれました。

ガンバレ木村産業クラブ！

【成績】一回戦・対スラッガーズ（大分）7対0。二回戦・対嶋田クラブ（熊本）4対0。準決勝・対大牟田記念病院（福岡）3対2。優勝戦・対鹿屋薬師（鹿児島）1対0。

健康になるために



模範演技をする各支部代表

老化を防ぎ若々しく

盛大に15周年のつどい

生命の貯蓄体操

生命の貯蓄体操普及会加治木支部（有満しづこ会長）が今年で設立十五周年を迎え六月十二日、福祉センターで記念のつどいを開催しました。宮崎市を含め県内外から十二支部四百三十

人余りが参加、功労者への花束贈呈や記念講演、加治木支部最高齢会員（88歳）らによる体操の実技披露も行われました。

これは「血行をよくし、自律神経の調整を図り、肩こりや腰痛などを軽減する東洋医学に基づいた体操」として昭和五十五年、保健指導の一環として保健婦らが町に導入普及。それから五年後の昭和六十一年に、一期生の有満さんらが独立し普及会を発足。現在百五十人余りの会員が町内九か所に分かれ、健康になるためのすばらしい活動を続けています。

有満会長は「ストレスの多い現代、ぜひ参加していっしょに体を動かし、身も心も軽くなつて健康体になつてほしい」と話していました。

糖尿病予防料理に挑戦

天神婦人部

天神自治会婦人部（梅田里江子部長）は六月二十日、同自治公民館で「糖尿病予防に関する料理教室」を開催しました。主婦ら十四人が参加、講義や料理で知識を深めました。

これは、隠れた現代病と言われる糖尿病にならないように、料理について自ら勉強し、安心して夫や子供たちに食べてもらうと計画されたものです。

先生には町食生活改善推進員の池ノ上ミチ子さんを迎え、まず事前勉強。その後全員で調理し楽しく試食をしました。

梅田部長は「糖尿病はだれでもなりうるこわい病気。まず食事から気をつけて、安心して暮らせたら」と話していました。同婦人部は、毎年旅行や新年会などで互いの親睦を深めており、今回は料理に挑戦しました。

副賞金六万三千円を社協に寄付

九州電力加治木営業所

「社会福祉のために役立ててください」と六月十四日、九州電力加治木営業所の呉服良一所長らが町長室を訪れ、川野威朗社会福祉協議会会長に六万三千円の目録を手渡しました。

これは、同営業所管内で電気温水器の販売実績が伸びたことによる副賞金を寄付したものです。大切に使用していただきます。ありがとうございます。



副賞を手渡す呉服所長

舞踊チャリティの益金 200,000円寄付

平原流元
平家

平原瑞翔さん



社会教育課長に益金を手渡す平原さん



語らいながら楽しく調理

平原流が十周年を迎えたのを記念し五月二十一日、加音ホールに多くの町民や舞踊関係者が集まり「福祉チャリティショー」が開催されました。

家元の平原さんは「入場料の益金です。福祉と教育のために役立ててください」と加治木町に二十万円を寄付してくださいました。

町では、教育委員会と健康福祉課に配分し、育英奨学資金と、老人福祉対策の一助として使用させていただきましたことにいたしました。ほんとうにありがとうございます。

平原流の今後益々のご繁栄を祈念申し上げます。

物流センター 起工式



玉串を奉納する川野町長

今年五月から解体工事が進められていた木田のコカ・コーラ工場跡地に、同社の製品を集積・配送する拠点「鹿児島物流センター（仮称）」が建設されることになり六月二十六日、本坊雄一社長や川野町長、工事関係者や地元関係者ら約三十人余りが集まり、起工式が行われました。

これは、宮崎、熊本、大分県の各工場から集積した同社の製品約三分を加治木の物流センターに集め、ここから南九州全域に配送できるよう物流の拠点とするものです。

配送センターは、鉄骨二階建てで約二千四百五十坪。電気や諸施設を除く建築費は約五億円。平成十三年二月を稼働目標に工事が進められます。

がんばっています

夏の青少年を育てる
育成者のつどい

加治木校区子連会長

森 木 茂

七月二日、柁城小学校体育館で「夏の青少年を育てる育成者のつどい」が開催されました。このつどいは、夏休み中に子ども会活動をより充実させるために、育成会長さんを対象に行う実技講習会です。

今年は、自分の住む自治会、地域を改めて見直すことを目的に「自治会探検・発見ウォークラリーのすすめ」と題して行いました。指導者に、町レクリエーション協会の美坂俊夫さんをお招きし、ウォークラリーコースの作り方、留意点などについてお話しいただきました。

その後、柁城小周辺をコースとして実際にウォークラリーを行いました。真夏のような日差しが照りつける中、参加者は汗だくになりながらも、ウォークラリーの楽しさに浸っていました。



刺すような日差しの中みんながんばりました

夏休み中に、この楽しさを子どもたちに伝えていただければと思うことでした。

セクシャルハラス
メントの相談に
応じています

職場における性的な言動に対して女性労働者が拒否をしたことで、解雇や減給など不利益を受けた、性的な言動がおこなわれることにより職場環境が女性労働者にとって不快なものになり、働くうえで重大な影響が生じることをいいます。

男女雇用機会均等法では、職場におけるセクシャルハラスメントが起こらないようにするための配慮が事業主に義務づけられています。働く女性や企業からの相談を受けています。専門のカウンセラーによる相談も受けられます。まずはお電話を。問い合わせ先

鹿児島労働局雇用均等室
☎099-222-8446

「保育サポーター養成講座」を開設します

子育てを終えた方や保育士の資格をもつ方など、子供が好きで「子供に係わる仕事に就きたい」と思っている方が子供の自宅や保育者宅で面倒を見る、それが「保育サポーター」です。

●日時 8月22日から25日
10時から17時まで

●会場 国分市働く婦人の家
国分市中央3丁目43

●内容 子供の心と身体の発達
子供の安全と病気の世
話ほか

●対象者 子育て経験を生かし
保育活動をしたいと思
う方で4日間受講出来
る人

●定員 50人 多数の時は抽選

●受講料 無料

●申込み 電話で住所、氏名、
電話番号を左記まで

●申込期限 7月21日(金)
*問い合わせ先
(財)21世紀職業財団鹿児島事務所
☎099-259-7815

人権に関するポスター
及び標語を募集します

【ポスター】

①内容 差別のない明るい社会
を築くため、日常の身近な題材
により基本的人権の尊重、擁護
等を訴えるもの。

②応募資格 県内の小・中・高・
特殊学校の児童・生徒、一般。

③用紙 画用紙は四つ切り、縦
書きで、クレヨン、水彩、ポス
ターカラーを使用。絵の中に文
字を入れても可。

④応募作品の裏面に、学校名、
学年、氏名を記入したものを貼
りつける。

⑤応募期間 8月1日から9月
30日まで(当日消印有効)

⑥送付先 〒890-8577
鹿児島市鴨池新町10番1号

鹿児島県環境生活部同和対策課
☎099-286-2574

【標語】

ポスターの①②④⑤⑥は同じ
③応募用紙

応募用紙

住所 氏名	標語
----------	----

行方不明者をさがす
相談所を開設

警察では八月中「行方不明者
をさがす相談所」を開設します。
家出や出稼後の音信不通など、
行方わからない人のご家族、
ご親戚の方でお困りの方はどう
ぞ遠慮なく相談所を利用してくだ
さい。

問い合わせ先

加治木警察署 62-0110
内線391・肥後・中渡瀬まで

グレタの偶作

加治木町国際交流員

皆さん、おやっとなさ～！

やっと嫌いな梅雨が終わりましたね！加治木に来てから、夏のひどい暑さにはだんだん慣れてきましたが、どうも梅雨のむしむしする天気には慣れないです。アメリカでは、毎日雨が降る「Rainy Season」がないですが、天気が暑くなると「Pool Season・プールシーズン」に入ります。晴れた日に冷たいプールで泳いだり、遊んだりするのは最高ですね！

しかし、日本と違って、ほとんどの学校にはプールがありません。日本の子ども達はみんな小学校で水泳を勉強するので、全員泳げるはずなのです。一方、アメリカの学校では水泳を習わないので、水泳教室などで練習しないと泳げないと思います。興味のある子ども（又はお母さんに習わせられる子ども）だけがプールに行き泳ぐので、水泳が全くできない子どももいると思います（私の友達の中でも一人いました）。

私と弟は母と父の趣味である水上スキーができるように2歳のときから水泳を習っていました。（実は、水上スキーをするときは、救命胴衣を着るから泳げなくても大丈夫ですが、水泳ができたら安心しますね。）プールやトレーニングセンターやトラックなどのスポーツ施設がたくさんあるYMCAで水泳教室に入り、中学生のときまでスイミングチームで練習したり、水泳大会に参加したりしました。夏には近所のカントリークラブ（プール・テニス・ゴルフ施設のあるところ）で午前中のスイミングチームのトレーニングをしてから、毎日友達と一緒に遅くまでプールで遊びました。晴れた日は、必ず私はプールに行きました。

小学校5年生のとき、裏庭にプールのある新しい家に引っ越しました。日本では家の裏庭にプールがある家庭が少ないですが、アメリカでは珍しくありません。気候の暑い地方（フロリダやカリフォルニアなど）にプールが特に多いです。冬でも天気の暖かいカリフォルニアとフロリダでは一年中プールが使えますが、私の出身では冬はかなり寒いし、雪も降るし、プールが凍ったりしますので、半年ぐらいしか使えません。実家のプールは5月の初旬に冬の間にゴミなどが入らないようにかぶせたプールカバーを外し、掃除し、準備しますが、実際には5月にプールに入る回数が少ないです。天気は暖かくなるけどプールの水はまだ冷たいです！プールの横に泡が出る装置がついた小さいプール（「Spa」）があり、涼しい時期にその水をヒーターで温かくして入ると気持ちいいです。

家にプールがあれば、泳ぎたい時はいつでも入れるし、友達を呼んでプールパーティーもできるから非常に楽しいです。でも維持は大変です！私と弟は毎日プール水のpHと塩素量をテストしたり、プールに落ちた葉をすくい取ったりしました。時々カエルやオタマジャクシなどの面白い生き物もプールに入っていました。雨が降った後、プールが葉や土でいっぱいでしたのでプール専用の掃除機できれいにしました。今考えると、私達があまり手伝いせず、父がほとんどの掃除などを一人でしたような気がします。本当に大変だったと思います！

皆さん、今年の夏はプールに入りますか？プールに行けば、私の日焼けをしている姿を見る可能性が高いですよ！楽しい夏を過ごしましょうね！

アメリカの夏の飲物レモネードを作ってみませんか

材料:

輪切りにしたレモン2個分・砂糖225g・炭酸水

作り方:

- ①レモン、砂糖とお湯1.1ℓを混ぜる。
- ②冷蔵庫に冷やす。
- ③冷たい炭酸水、又はお水で割り（炭酸水3:①のレモン水1）、氷を加え、召し上がれ！



グレタ・ヘイル



夏休みの思い出：弟と一緒に水上スキー
（弟は8歳、私は11歳ごろ）

続
椋鳩十

椋鳩十物語

(その十六)

トイレが怖い

アルプスの夕焼けに感動した彦穂少年はすっかり変わりました。おとなしくなり、学校でも校庭で走りまわって遊ぶ友達と離れて、木陰で一人で本を読む時間が多くなりました。

温和しくなった彦穂少年は、何時の間にか、女の子のままごと遊びの相手に選ばれてしまいました。

「今日は彦ちゃんの子守よ。赤ちゃんを背負っていてね」

座布団の様なものを赤ちゃん代わりに背負わされても、木陰で言われるままに、ただ黙って本を読んでいるのでした。腕白時代の遊び友達が声をかけても今までの様に大声で応じたり行動と一緒にすることはなくなりました。

その大きく変わった彦穂少年も、夜になるとお化けが怖いのは今までと同じです。特に前隣のお婆さんが、首吊り自殺してからは、夜トイレに行くのが、怖くて怖くて足が震えて行けません。とうとう寝小便してしまい、お母さんに

「小学校五年生にもなって、寝小便するなんて、恥かしくて誰にも言えやしない」

と大目玉をくってしまいました。また学校でも干した布団を見た同級生たちから

「お前、まだ寝小便をするのか」

と冷やかされて小さくなってしまいました。

そこで、彦穂少年はトイレに行く名案を考えました。二階の自分の部屋に電気をつけて、トイレまでの縁側を少しでも明るく照らし、それでも足りない左手に提灯、右手に木剣を持ち頭に長い鉢巻きをして

「えいえいおう。」

大声で気合いをいれながら、行くことにしました。所が丁度その時お婆さんが下の道を通りかかりました。突然ウオーと言う異様な声。上を見ると武器を振り上げた化物が飛び掛かろうとしています。あまりの怖さに腰を抜かしてしまいました。

椋鳩十文学記念館長

久保田喬彦



川柳

ほととぎす啼きつる方は旅の空 大迫ヤエ子
雨蛙アヤメ上りし眺め 畠中 武志
おり

その昔はたと寝たり蚊帳の中
鳩十の葉はらりと書を曝す
事問えど黙して老夫は草を取る
噴水を離るる間合ひ図りをり
妻の夢見ずに喪を解く肉桂団子
不器用に生きて五十路や枇杷熟る
寶石にふれるが如く実梅もぐ
夏シャツや声も弾みて通学路
火の山の蟻のうしろに一樹なし
行きずりの子等のあいさつ柿若葉
父のこゑ母のこゑとも青葉木菟
田の神の眼優しき田植かな
若竹や清しく生きむ老ひてなほ
海老原ブルー画廊を五月の風が行く
新妻の雨もうれしき青葉道
山法師上枝の花や今朝の空
桜岳の横顔を見て夏の航
雨を得て甦りたる滝飛沫
母の忌明け山のふるさと五月尽
ならび佇つ細き衿あし花菖蒲
ふぞろひの石も駆り出し梅漬ける

川畑 克己
神村 洋子
郡山マサ子
稲恒 寧夫
恒吉 斗南
田代 俊泉
岩田美知江
熊元 一栄
脇本 星浪
新納 純雄
白尾 澄子
山ノ内治一
犬童 利春
園田 千秋
藤原 壽子
竹山 洋子
小田原禮二
高木 正男
柳田 稔
藤崎 文子
川崎 黒兎

御寄付

香典返しに代わりにご寄付をいただきまし
た。厚く御礼申し上げ
ますとともに故人の御
めい福をお祈りいたし
ます。() は故人

社会福祉協議会へ

〔五万円〕

上木田 穂森 典子

楠園 岩下 マツエ (夫 優70)

端山 大迫 尚敏 (妻 勝子60)

隈原上 坂元 則男 (子 則幸29)

御狩山 川内 春男 (母 スミ92)

〔二万円〕

新中 上水流 重利 (弟 重治62)

〔二万円〕

東吉原 中尾 アキ子 (姉 古川フチ子78)

〔二万円〕

〔二万円〕

〔三万円〕

下新道 庄村 信行 (母 ヒテ82)

長谷 音之宮 辰二 (母 キクノ89)

於里 長谷川 達子 (母 東ヨシ92)

端山 大迫 尚敏 (母 ハキ89)

札立 池上 輝樹 (父 一一76)

東吉原 中尾 アキ子 (姉 古川フチ子78)

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

〔二万円〕

うぶ声



2000



出生児

保護者

自治会

袖山 えみり 研一 岩原西一区

濱川 伶 孝一 西塩入団地

林 萌衣 義明 萩原

諏訪園 佳綾 信一 楠園

大村 七海 仁志 萩原

長倉 堅真 政文 高井田

下楠園 智彩留 之也 南塩入

下楠園 紘亨 之也 南塩入

南 浩一郎 賢次郎 原ノ門

宮田 響也 伸也 江口団地

杉場 あす花 芳文 上 浜

山崎 史華 勝久 原ノ門

▼6月20日までに住民台帳に記
載された方を掲載いたしました。

老人クラブ連合会へ

〔二万円〕

札立 池上 輝樹 (父 一一76)

御狩山 川内 春男 (妻 スミ92)

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

〔三万円〕

8月5日(土)・6日(日)

かもだ通り・加治木港

・みこし・バンド演奏
・総踊り
・すくい取り大会
・老人招待芸能ショー
4000発花火大会



8 月 在 宅 医 表

6	加治木整形外科病院	加治木町港町147-2 ☎62-3711
13	佐藤医院	溝辺町有川327-2 ☎59-2607
20	川畑内科	加治木町錦江町234 ☎63-1499
27	壺岐医院	溝辺町有川812 ☎59-2019
※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として) ※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。		
日曜・祝日 歯科救急診療 9時～15時 郡歯科医師会館口腔保健センター 溝辺町 (☎0995-58-4388)		

始良郡眼科医 8 月 在 宅 医 表

6	田中眼科医院	始良町宮島町 ☎65-3986
13	渡辺眼科クリニック	国分市中央 ☎45-6888
20	いぢち眼科	国分市府中 ☎47-3618
27	神村眼科	始良町脇元 ☎64-5556
※ 診療時間は、9:00～17:00です。 ※ 在宅医は往診はいたしません。 ※ 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮ください。		

シリーズ

パート23

介護保険制度



**介護サービスを利用したときには
費用の1割を負担しますが・・・**

介護保険では、要介護状態区分（要支援、要介護1～5）に応じて上限（支給限度額）が決められています。上限の範囲内でサービスを利用するときは、利用者負担は1割ですが、上限を越えてサービスを利用した場合には、越えた分は全額が利用者の負担になります。

低所得の人は利用者負担が軽減されます

★低所得世帯で、平成12年4月の制度施行前の1年間に、ホームヘルプサービス（訪問介護）を利用していた高齢者などの利用者負担は、かかった費用の3％に軽減されます。（当面3年間。障害者施策により利用していた人については当面5年間）。

★低所得者世帯で特に生計が困難な人が、社会福祉法人が提供する所定の介護サービスを利用する場合、利用者負担が軽減されることがあります。

町内減免実施事業所

事業所の名称	所在地	実施事業の種類
加治木望岳園	加治木町木田4794-1	介護老人福祉施設
同 上	同 上	短期入所生活介護（ショートステイ）
加治木望岳園訪問介護	同 上	訪問介護（ホームヘルプ）
加治木望岳園通所介護	同 上	通所介護（デイサービス）
晶貴会高井田通所介護事業所	加治木町木田4872-2	通所介護（デイサービス）

町内減免実施予定事業所（7月より）

事業所の名称	所在地	実施事業の種類
町社会福祉協議会訪問入浴事業所	加治木町木田393	訪問入浴介護
町社会福祉協議会訪問介護事業所	同 上	訪問介護（ホームヘルプ）

※役場への申請が必要です。窓口：健康福祉課介護保険係（内線506）

負担が高額になったとき

同じ月に利用したサービスの、1割の利用者負担の合計額（同じ世帯内に複数の利用者がある場合には、世帯合計額）が高額になり、一定額を超えたときは、申請により越えた分が「高額介護サービス費として後から支給されます。

※健康福祉課介護保険係に「高額介護サービス費等支給申請書」を提出してください。

世帯	上限額（世帯合計）
一般世帯	3万7200円
世帯全員が住民税非課税	2万4600円
生活保護の受給者、住民税世帯非課税で高齢福祉年金の受給者	1万5000円 ※世帯合算無し

◎施設サービスでの食事代の標準負担額は、高額介護サービス費の支給の対象とはなりません。

具だくさん“龍門なべ”に舌鼓

お楽しみ
抽選会

特賞・自転車は斜木さんに

淹まつり



入り口に掲げられた横断幕

朝から降り続いた雨で、開会が二十分遅れた「第十一回かじき龍門淹まつり」は六月四日、温泉広場をメイン会場に一部縮小して開催されました。町内の町おこしグループや婦人団体など十二団体が、あゆ釣りや地元特産品販売、九州地図内の加治木をダーツで当てるゲームなど各種イベントを開催。一方舞台



子どもたちがダルマ落としに挑戦



華麗なマジックショー

では、ダルマ落としや太鼓の演奏、マジックショーなどが行われ、大勢の人々が雨の一日を楽しみました。
今回、初めて取り組み、無料で振る舞われたのがマスや鯉、タマネギやぶつ切りの深ネギなどを白味噌仕立てでじっくり煮込んだ「龍門なべ」約千人分。商工会の青年部が中心になり、



ダーツで加治木をねらう参加者



高校生によるバンド演奏

早朝から準備。昼前から振る舞われ、来場者たちは雨で冷えきった体を温めるかのように、フーイー言いながら美味しそうに食べていました。
龍門淹温泉入り口では、当日限りの無料入浴券も配られ、雨で増水した豪快な淹を湯船からのんびりと眺めながら、一日のつかれを癒していました。



アユ釣りの後はアユの塩焼きに



キャラクターショーもにぎわった

実行委員長の中間博英さんは「雨の開催にもかかわらず大勢の親子連れなどで楽しんでもらいました。いつも雨のことが心配です。そろそろ開催時期を考える時にきているのかもしれないですネ」と、無事終わった淹まつりを振り返っていました。